

昭和園を花で華やかに

昭和園に大津支援学校の生徒が花植え

1月20日から24日にかけて、大津支援学校高等部園芸班の生徒11人が、昭和園の花壇に花を植えました。これは、生徒に仲間と協力することや、一人一人が役割をもって作業をすること、周りの人への感謝の気持ちを持つことを学んでもらうために行われています。

参加した生徒は、「自分たちが育てた花を植えることで『ありがとう』と地域の人から声掛けてもらい、とても嬉しく思いました」と話してくれました。



草取りをして、土に肥料を混ぜ込み、花を植えました

工事現場の仮囲いを彩る

新庁舎建設工事進捗レポート

工事現場の安全確保と埃防止などの目的で設置されている仮囲いは、情報発信の場としても活用をしています。東側歩道沿いの仮囲いには、大津幼稚園の園児たちが「未来の役場」をテーマに描いた絵を掲示しています。

新庁舎建設工事は杭工事が終了し、昨年12月25日から山留め工事が始まりました。山留めとは、地盤の掘削側面を保護し周囲の地盤(山)の崩壊や土砂の流出を防止するもので、平均4mの深さまで掘ります。



1 工事現場東側の仮囲い 2 山留め工事の様子(点線部分が山留め)

菊池郡市の農林水産業振興に貢献

令和元年度熊本県農林水産業功労者表彰

昨年12月25日、令和元年度熊本県農林水産業功労者表彰式が熊本県庁で開催され、護川土地改良区理事長の今村達也さん(矢護川)が受賞されました。

これは、農林水産業振興のために献身的な活動을続け、功績が特に顕著で優秀であった人を表彰するもので、長年当土地改良区の理事を務め、その他菊池郡市の農業関係の各種役員も務められており、農業全般の振興に寄与したことが評価されました。



令和元年度熊本県農林水産業功労者表彰を受けた今村達也さん

心安らぐ灯りがともる

光尊寺 竹灯りライトアップ

1月11日、光尊寺にて竹灯りのライトアップが行われました。これは、命に対する感謝の気持ちを忘れないでほしい。また、灯りを見て安らかな気持ちになってほしいという思いから始められました。町内外のボランティアの手によって作られた、150もの灯りがともされました。

今後も活動을続け、毎年お盆や年末などにともされる予定です。



竹灯りによって光に包まれた光尊寺

農地環境を守る地域の力を統合

大津町広域協定運営委員会

農地環境を守るために除草作業や植栽活動を行う組織が、今年度より統合され町広域協定運営委員会となりました。町広域協定運営委員会では農村環境の保全のために、農道や水路の草刈、泥上げ、補修などの活動に取り組んでいます。

また、景観形成・生活環境保全の取組みとして、農道のごみ拾いや花植えなどを地域の子ども会や老人会と協力して実施しています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●令和元年度活動組織(29支部)

錦野、岩坂、瀬田、大林、吹田、森、上陣内、中陣内、中島、下陣内、町、下町、鍛冶、灰塚、引水、高尾野、宮本、仮宿、護東、御願所、上中、下中、片俣、小林、今村、多々良、真木、杉上、杉下

●問い合わせ

大津町広域協定運営委員会 事務局

☎090(8297)9934

農政課 農林係

☎096(293)3116



水路沿いの除草作業



水路の泥上げ作業



景観形成活動(パンジー植栽)



遊休農地に植栽したヒマワリ

地区の行事を祭りに

護川小学校どんどこ

1月13日、護川小学校グラウンドで、どんどこやが行われました。今回からPTAから引継ぎ、コミュニティ・スクールが主催して開催しました。事務局の千田哲夫さんは「年始の伝統行事として盛り上げていきたい」と話します。

会場では竹ぼっくり、竹馬体験、紙ブーメランなど子どもたちが楽しめるコーナーも設けられ、「できた」という子どもたちの声が響いていました。



1 支えてもらいながら竹馬に挑戦 2 地区の人に見守られながら燃え上がりました

住民サービスを便利に

証明書コンビニ交付サービス開始

1月20日から、コンビニエンスストアなどに設置してあるマルチコピー機で、住民票の写しなどの各種証明書が取得できるようになりました。取得には、マイナンバーカードが必要です。取得できる証明書は、住民票、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得証明書、課税台帳記載事項証明書です。利用時間は午前6時30分から午後11時までです。詳細については広報1月号9頁およびホームページをご覧ください。



家入町長がコンビニ交付サービスを体験しました